

はるかこども園だより



みなみ棟

みなさん、いかがお過ごしですか？お元気ですか？

自粛・臨時休園中、外出も難しく、お子さんがぐずってしまうことや、大人も気持ちが沈んでしまうこともあるかと思います。また、いつも通りに過ごせない…、お家の中でどう遊べば…？と悩んでしまうことも多々あるかなと思います。

お家でできる遊びや簡単クッキングを紹介します。

お子さんはどれが好きそうかな？楽しんでみてくださいね。



かくれあそび あるとわかっていても、「見つけた」ことが嬉しい！

タオルやカーテンに隠されたオモチャや隠れている人を探してみよう～。

♡大きいお子さんは隠すこと・隠れることも楽しめます。
大人はなかなか見つけれない演技をして盛り上げてね！

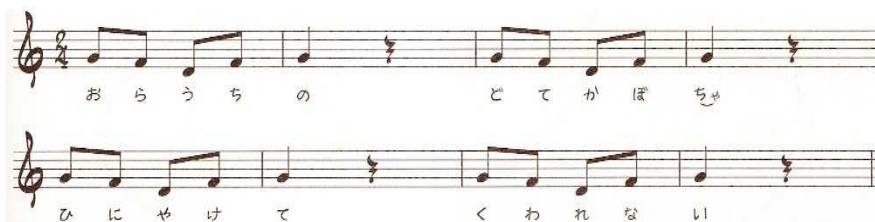


紙あそび 大人も意外と快感ですよ！

新聞紙や広告紙をちぎって破って、手指を使って遊びましょう～。紙ボールでのキャッチボールもおススメです！

♡小さいお子さんは、紙を口にいけないように気をつけてあげてね。

ふれあいあそび ～どてかぼちゃ～



あそびかた 子どもと向かい合って手をつないで遊びます。

① おらうちの どてかぼちゃ ひにやけて くわれな い



歌に合わせて手を揺らします。

②



歌が終わったら、子どもをぎゅっと抱きしめる。

あそびのアレンジ

子どもと向かい合って座り、ボールをかぼちゃに見立てて、ごろごろ転がして遊んでも楽しいですよ。



「赤ちゃんのわらべうたあそび」より抜粋

簡単クッキング 一餃子の皮のピザ

☆餃子の皮の原材料は、小麦粉のものと米粉のものがあります。原材料をよくご確認の上、お選び下さい。

【作り方】

- ① トマト・ピーマン・コーン・ツナ・ウィンナー・チーズ等好きなものを餃子の皮の上にのせる。
- ② ケチャップ・チーズ・マヨネーズ・ソース等をかける。
- ③ トースター・ホットプレート・フライパン等で焼く。

♡自分で選んでトッピング♪自由な組み合わせを楽しんでね！



同じあそびでも、楽しいと感じるポイントは人それぞれ！
お子さんが気に入っているやり方を見つけたら、ぜひ繰り返し楽しんでみてくださいね。

臨時休園・自粛があげたら、みんなで一緒に色々な活動ができることを楽しみに待っています！



はるか こども園 だよ

はるか棟



入園・進級してすぐの自粛・臨時休園となってしまいましたが、みなさん、お元気ですか？お家でゆっくり過ごせていますか？それとも、元気すぎて、ちょっと困ってしまう…大人が疲れてしまう…なんてこともあるかもしれませんね。今は、お出かけしての気分転換が難しいかと思うので、お家で、簡単に楽しめる遊びやクッキングをいくつかご紹介します。ぜひ楽しんでみてくださいね。

絵カード 好きな食べ物・動物を描いて、カードを作ってみませんか？

簡単カルタ 「バナナはどこだ？」等言われたものが描かれた絵カードをとる。



クイズ 「ケロケロなくのはだーれだ？」等クイズで出されたものが描かれた絵カードをとる。

神経衰弱 絵カードを裏返して並べる。絵カードめくって同じ絵を見つける。

♡カルタやクイズの問題を出すのは、お子さんがしても楽しいですよ。

最近、少し暑い日もでてきているので水分補給をしたり、新型コロナやその他の感染症も含め、予防できるよう手洗いをしたりして体調には気をつけて、登園が始まったら、元気な笑顔を見せてくださいね。楽しみに待っています！



作って遊ぼう！ 大人も子どもも自由な発想で楽しんでね！



段ボールハウス

大きめの段ボールに窓をあけたら、お家のできあがり！壁に絵を描いたり、タオルをお布団やカーテンにしたりして、楽しんでね。

すごろく スタートとゴールの間いくつかマス目を描きます。マス目に「2マス進む」「一回休み」だけでなく、「こちょこちょする」「変な顔をする」「片足立ち10秒」など、大人も子どもも楽しめそうなことを書くのがおススメ！お子さんと一緒に考えてみてね。



簡単クッキング 一焼きビーフン



【材料…大人一人分・子ども一人分】・ビーフン 45g
・豚挽き肉 60g・キャベツ 60g・玉ねぎ 30g・人参 30g
・しょうゆ大さじ1/2・鶏ガラスープの素小さじ2/3・油適量

【作り方】

- ① ビーフンはお湯に入れてふやかす、食べやすい長さに切る。
- ② 人参・玉ねぎ・キャベツを食べやすい大きさに切る or ちぎる。
- ③ 中華鍋またはフライパンに油をしき、豚挽き肉、玉ねぎ、人参を炒める。
- ④ 火が通ったら、キャベツ・ビーフンを入れて炒め、しょうゆ・鶏ガラスープの素で味付けする。
(ビーフンが硬いようであれば、水を少し入れて調整してね。)

「ちいさいなかま No.616」より抜粋

♡玉ねぎの皮をむいたり、キャベツをちぎったり…お子さんの年齢や様子に合わせて、できることにチャレンジするのもいいですね！危なくないよう必ずお子さんのそばについてくださいね。